
教師の怨恨

上杉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

教師の怨恨

【著者名】

上杉

N9567M

【あらすじ】

今回は適当に作りましたwでも短いので気軽に見てくださいね。
教師の殺人事件犯人は一体誰か！？

江「は上杉中学校

犯「もう生かしてはおけん。」

小「待つてくれ、あの件はどうにかする。」

犯「うるせー。」

バタツ

警「死亡したのは、3年3組担任（理科）の孤獨原です。口を布などで塞いで死亡したため、圧殺。屠った場所は理科室です。」

刑「容疑者は3年生担当の1組（国語）高矯・2組（数学）方柳・4組（音楽）綱谷・5組（英語）富上の中にはいます。」

高「私は生徒の進路関係で忙しいので失礼します。」

方「僕も帰らさせて頂きます。」

綱「あたしもリコーダーの練習をしないと。」

富「俺も忙しいんだ、邪魔だぞけ！」

警「みんな孤獨原さんが亡くなつたというのにそんな態度を示してゐんですか？」

刑「皆さん、探偵の江戸川コーンを用意したのですぐに事件を処理してくれると思います。」

江「これは完全なる他殺です。そして犯人はこの4人の中にはいます。その犯人の名を明かす前にこれを言わせてください。」

高「何だ？」

方「まさか俺が犯人とでも？」

江「まあ、まあ、冷静に。」

綱「早く犯人を言いなさい。ソプラノの練習もしないといけないんだから。」

江「そんなに言つなら先に凶状持ちを言いましょう。犯人は高矯さん、あなたです。」

高「なに！証憑はあんのかね。」

江「さすが国語の先生なので難しい言葉を使いますね。立派なものがあります。」

高「！」

江「それはあなたが持参していいつも酷使に使っている…ハンカチです。しかもそれが凶器です。」

高「！……でもハンカチを持っていたから犯人？それはないでしょ。」

江「口答えする犯人ですね。」

高「だから私は犯人じゃない。こう見えて国語の先生だぞ。」

江「流します。あなたの絶対に認める証拠はこれです。ハンカチにあなたの指紋が付いていました。」

高「それはそうでしょう。毎日使用してるんですから。」

江「問題はそこじゃないあなたの指紋付きのハンカチに弧原さんの唾液だえきが付いていました。」

高「許せなかつたんだ…許せなかつたんだよ。彼は私の授業を奪つたんだ。」

警「それだけで人を…」

しかし高橋は持っていたナイフで自殺を図った。

(後書き)

感想をお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9567m/>

教師の怨恨

2010年10月11日14時52分発行